

安心・元気・未来創造 ビジョン2024

～新しいおおいたの共創～



安心・元気・未来創造の大分県づくり



新しい大分県長期総合計画を策定しました。名称は「安心・元気・未来創造ビジョン2024～新しいおおいたの共創～」です。県民の皆さんと進むべき道筋を共有し、ともに歩みながら新しい大分を創っていくとの思いを込めました。

私は、知事就任以来、「対話」を基本姿勢の第一に据え、県政ふれあい対話などを通じて地域をくまなく回り、現場が抱えている課題の一つひとつに向き合ってきました。

今回の計画づくりに際しても、県民一人ひとりの声が政策の原点との思いのもと、計画策定県民会議をはじめ、市町村長や地域住民、関係団体、高校生など多様な声を伺いながら、10年後の目指す姿を描き、政策を練り上げました。県民の声、思いをカタチにした、皆さんとともに歩んでいける計画になったと思います。

これから大事なことは、計画に掲げた政策を着実に実行していくことです。そのためには、多様な主体との連携が欠かせません。市町村や企業、大学、NPOなど様々な方々と連携することで、計画推進の原動力としていきます。

また、変化の激しい時代です。今後の情勢変化にも目を配り、変化を恐れず柔軟に対応しながら、安心・元気・未来創造の大分県づくりを前へ進め、誰もがいきいきと活躍している「共生社会おおいた」、魅力・ブランド力が高まり、あらゆる分野で県内外から「選ばれるおおいた」を実現していきます。

県民の皆さんには、この計画をご自分のものとして捉えていただくようお願いいたします。ともに力を合わせ、私たちのふるさと大分県を夢と希望あふれる新たなステージへと発展させていきましょう。

大分県知事 佐藤樹一郎

計画の性格・役割

県行政の長期的、総合的な指針を示した最上位計画です。
県民と行政が目指すべき目標を共有し、力を合わせて取り組む内容を示したものです。

計画の期間

令和6年度（2024年度）から令和15年度（2033年度）までの10年間とします。
ただし、中間年にあたる令和10年度（2028年度）に見直しを行います。

計画実行にあたっての基本姿勢

基本姿勢

対話

県民一人ひとりの声が政策の原点

連携

多様な主体との連携が県政推進の原動力

継承・発展

従来からの取組を加速させながら、
新しい大分県づくりに的確かつ果敢に取り組む

計画の構成

基本目標

- 誰もが **安心** して **元気** に活躍できる大分県
- 知恵と努力が報われ **未来** を **創造** できる大分県

安心

県民が安全で安心して暮らせる大分県づくり

- 1 災害に強い県土づくりと危機管理の強化
- 2 持続可能な環境づくりの推進
- 3 すべての子どもが健やかに生まれ育つ温かい社会づくり
～子育て満足度日本一の実現～
- 4 健康長寿社会の構築と安心できる医療・介護の提供
～健康寿命日本一の実現～
- 5 障がい者が心豊かに暮らし働ける社会づくり
～障がい者活躍日本一の実現～
- 6 多様性を認め、互いに支え合う社会の構築
- 7 誰もが安全・安心に暮らせる社会づくりの推進

7 政策

24 施策

49 指標

P3

}

P5

元気

県民が元気に活躍できる大分県づくり

- 1 自ら考え・動き・みんなで実現する元気な農林水産業
- 2 力強く元気な経済を創出する産業の振興
- 3 地域の特徴を活かしたツーリズムの推進と観光産業の振興
～世界に選ばれるおんせん県おおいた～
- 4 海外の成長を取り込み共に発展する大分県の実現
- 5 誰もが自分らしく、いきいきと活躍できる社会づくり
- 6 芸術文化による創造県おおいたの発展
- 7 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進

7 政策

16 施策

42 指標

P6

}

P8

未来創造

新たな魅力を生み出し、未来を創造する大分県づくり

- 1 未来へつながる交通ネットワークの充実と企業立地・産業集積の促進
- 2 地域の未来を担う人材の確保と魅力ある地域社会の形成
- 3 大分県版カーボンニュートラルの推進
- 4 デジタル社会の実現と先端技術への挑戦
- 5 変化の激しい社会を生き抜く力と意欲を育む「教育県大分」の創造

5 政策

17 施策

42 指標

P9

}

P12

長期総合計画 の達成により



年齢や性別、国籍、障がいの有無等にかかわらず、多様性を認め合い、誰もがいきいきと活躍している「**共生社会おおいた**」が実現



魅力・ブランド力が高まり、移住・定住や観光、企業進出、投資など、あらゆる分野で県内外から「**選ばれるおおいた**」が実現

構成

政策1

政策2

政策3

政策4

政策5

政策6

政策7

自然災害と地球温暖化は密接に関連

災害対策

安心の大前提 環境を“守る”

環境保全

3つの日本一の実現

子育て
こども

満足度日本一

健康・医療・
介護

健康寿命日本一

障がい者

活躍日本一

全ての政策と連携して実施

共生社会
人権

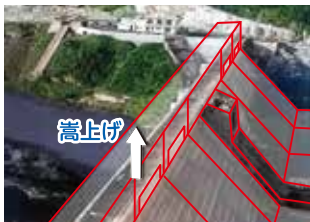
多様性を認め合う

治安・
県民生活

命・暮らし、
食を守る

政策1

災害に強い県土づくりと危機管理の強化



安岐ダムの再生(国東市)



自主防災組織による避難訓練

施策

1. 強靱な県土づくりの推進
2. 大規模災害等に備えた防災対策の高度化
3. 「人的被害ゼロ」に向けた地域防災力の強化
4. 感染症流行への備え

キーワード

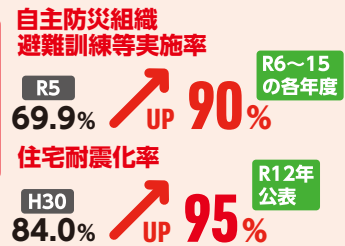
- 県土強靱化
- 先端技術による高度化
- 自助・共助
- 早期避難
- 感染症対策

10年後の目指す姿

- 県民の安心の大前提となる災害に強い県土づくりが着実に進んでいます。
- AIや衛星データ、ドローン、空飛ぶクルマ^{*1}などの先端技術を活用した防災対策の高度化が進んでいます。
- 「自助」の意識向上や「共助」の体制づくりが進み、早期避難行動が地域に定着しています。
- これらの取組が総合的に進み、自然災害から県民の命が守られています。
- 新興・再興感染症からも県民の生命・健康を守ることができています。

*能登半島地震を踏まえ、避難所の物資備蓄・空調整備や優先啓開ルート上の橋梁耐震化、孤立集落対策等も強化します。

主な目標指標



政策2

持続可能な環境づくりの推進



環境保全団体の清掃活動(田ノ浦ビーチ)



鳴子川溪谷(九重町) おおいたの重要な自然共生地域

施策

1. 地球温暖化の緩和と気候変動への適応
2. 環境への負荷を抑えた循環型社会の構築
3. 豊かな自然の保全と活用
4. 環境を守り活かす担い手づくりの推進

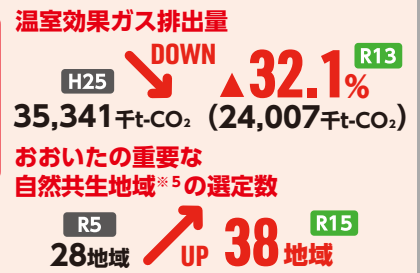
キーワード

- グリーンアップおおいた
- 温室効果ガス排出削減
- 吸収源対策
- 循環型社会
- 自然・温泉の保全、活用

10年後の目指す姿

- 県民運動「グリーンアップおおいた^{*2}」や「おおいたグリーン事業者認証制度^{*3}」など、県民総参加の取組により、温室効果ガス排出量が減少し、吸収源^{*4}対策が拡大しています。
- プラスチックごみなどの廃棄物の排出抑制と循環的利用が進み、環境への負荷を抑えた循環型社会が構築されています。
- 豊かな自然や生物多様性が保全され、温泉の持続可能な利用やユネスコエコパーク等を活かした地域づくりが進んでいます。

主な目標指標



※1 電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段
 ※2 本県の環境を「守る」のみならず「活かして選ばれる」視点を加え、経済の発展も促す取組「環境先進県おおいた」を目指す県民運動
 ※3 CO₂削減やプラスチック削減に取り組む事業者を県が認証し、認証事業者の取組を支援する制度
 ※4 CO₂等の温室効果ガスを吸収する森林や海洋等のこと。
 ※5 身近な自然で生物多様性が保たれている又は希少野生動植物が生息・生育している地域のうち、自然公園法等による法的規制がない又は弱い地域を中心に大分県が選定する地域

政策 3

すべてのこどもが 健やかに生まれ育つ 温かい社会づくり

～子育て満足度日本一の実現～

施策

1. 子育てしやすい社会づくりの推進
2. 結婚・妊娠の希望が叶い、すべてのこどもが健やかに生まれ育つ環境の整備
3. こどもまんなかまちづくりの推進
4. 児童虐待の未然防止・早期対応と社会的養育の推進
5. 様々な困難を抱えるこどもたちへの支援



ホームスタート
(家庭訪問型子育て支援)



県営住宅の子育て世帯向け
住戸整備のイメージ



こども食堂

10年後の目指す姿

- 子育て世帯がこどもの育ちや子育ての喜びを実感し、こどもたちは自己肯定感を持って、健やかに成長しています。
- 若者が、結婚・妊娠・出産、子育てをポジティブに捉え、こどもを生み育てていく希望を持っています。
- 地域社会全体で子育てを応援する環境が整い、ヤングケアラー※6など困難を抱えていたこどもやひとり親家庭の親子が安心して生活しています。
- 児童虐待の未然防止・早期対応が進み、家庭を離れて暮らさざるを得ないこどもが、里親などの家庭的な環境で養育され、家庭復帰や自立に向けた支援を受けています。
- すべてのこども、すべての子育て世帯に温かい社会づくりが進み、「子育て満足度日本一」が実現しています。

キーワード

- 子育ての喜び・共育
- 自己肯定感
- 地域社会で子育て応援
- こどもまんなかまちづくり
- 居場所づくり

主な目標指標

子育て満足度日本一
(11の指標で評価)

R5 全国15位 **UP** 1位 R6~15の各年度

政策 4

健康長寿社会の構築と 安心できる医療・介護の提供

～健康寿命日本一の実現～

施策

1. みんなで進める生涯を通じた健康づくり
2. 安心で質の高い医療の確保
3. 高齢者が安心して暮らせる地域包括ケアの充実



介護予防サービス
(短期集中予防サービス)



特別養護老人ホームにおける
離床センサーを活用した見守り

キーワード

- 地域包括ケア
- 通いの場
- 介護予防
- 在宅医療
- 生涯を通じた健康づくり

10年後の目指す姿

- 医療、介護、介護予防などが包括的に提供される地域包括ケアシステム※7が充実し、通いの場（高齢者サロン）で多様な活動も展開される中で、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしています。
- 誰もが無理なく、自然に、楽しく、健康的な生活習慣を身につけることにより、生涯を通じ、心身ともに健康で活力あふれる人生を送る「健康寿命日本一」が実現しています。

主な目標指標

健康寿命日本一

R3公表 3年ごとに公表 (R6、R9、R12、R15)
男性1位 73.72歳
女性4位 76.60歳 **UP** 1位
男女ともに

※6 本来は大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこども

※7 高齢者の誰もが、できる限り住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、個々の高齢者の状況等に応じて、医療や介護、介護予防等のサービスを包括的に提供する体制

政策 5

障がい者が心豊かに暮らし働ける社会づくり

～障がい者活躍日本一の実現～



障がい者の一般就労



アート創作活動
(社会福祉法人萌窓の郷)

10年後の
目指す姿

- 障がい者が、支援を受けるだけでなく、地域での活動や芸術文化、スポーツなど、様々な社会活動に自らの意志・希望で参画し、多様な就業機会の中から自分に合う働く場を自ら選ぶことで、心豊かな地域生活を送る「障がい者活躍日本一」が実現しています。

施策

1. 障がい者の希望や特性に沿った就労・自立支援
2. 障がい者が安心して暮らせる地域生活の支援

キーワード

- 活躍 ■自らの意志・希望、決定
- 多様な就業 ■地域活動、地域生活
- 芸術文化・スポーツ活動

主な目標指標

障がい者活躍日本一
(9の指標で評価)

R5 全国3位 **UP 1**位

R6~15
の各年度

政策 6

多様性を認め、互いに支え合う社会の構築



「女性に対する暴力をなくす運動」街頭啓発



「こどもかじり高齢者まで多様な住民が参加する多世代交流」

10年後の
目指す姿

- 多様な価値観や生き方を認め合い、すべての人の人権が尊重される社会が実現しています。
- 多世代交流活動や様々な困りごとにワンストップで対応する包括的支援体制が充実し、人と人とのつながりを実感できる社会が実現しています。
- NPOと多様な主体との連携・協働が進み、地域課題の解決につながっています。

施策

1. すべての人の人権が尊重される社会づくり
2. 誰もが共につながり支え合う地域共生社会の実現
3. NPOとの協働の推進と支援

キーワード

- 多様な価値観
- 認め合う、尊重し合う
- 地域共生社会 ■多世代交流
- NPOとの協働

主な目標指標

体験的参加型人権学習を受講した児童生徒

R5 100% **維持 100%**

R6~15
の各年度

包括的な支援体制を整備した市町村

R5 5市町 **UP 18**市町村

R10~15の各年度

政策 7

誰もが安全・安心に暮らせる社会づくりの推進



自主防犯パトロール隊によるこどもの見守り



バランスの良い食事の学習
(津久見高校)

10年後の
目指す姿

- 犯罪が減少し良好な治安が保たれ、県民が消費者被害・トラブルを回避し、安心して安全な商品やサービスを購入・消費しています。
- ペットの適正飼育が進み、人と動物が愛情豊かに暮らしています。
- 「食」を大切にする意識が広く県民に醸成される中で、地域の魅力ある食文化が保護・継承され、地域づくりに活用されています。

施策

1. 良好な治安と安全で快適な交通の確保
2. 消費者の安心や生活衛生の向上と動物愛護の推進
3. 食の安全・安心の確保と未来へつなぐ食育の推進

キーワード

- 良好な治安
- 消費者の安心
- 動物愛護
- 食の安全・安心、食育

主な目標指標

刑法犯認知件数(年間)

R5 2,993件 **DOWN** **過去最少値**

R6~15の各年度

※策定時点 2,794件 (R4)

月1回以上食育に取り組む小・中学校

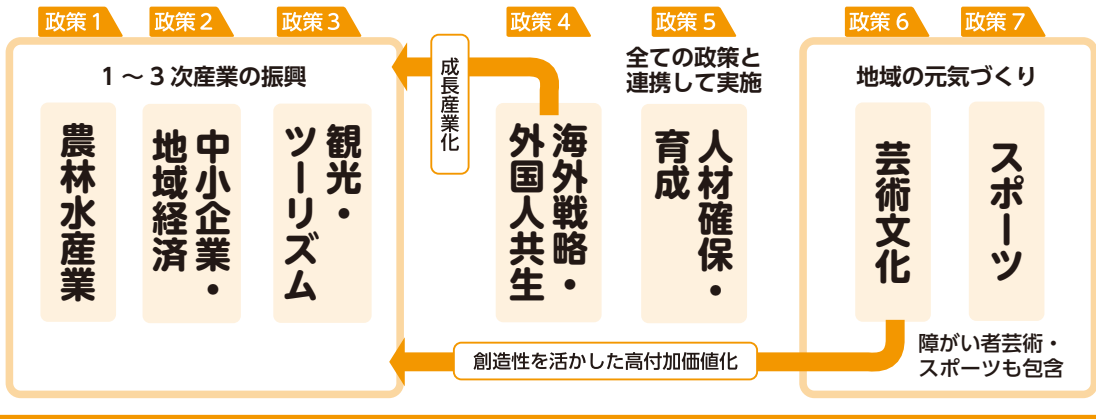
R5 98.1% **UP 100%**

R6~15の各年度

県民が元気に活躍できる大分県づくり

元気

構成



政策 1

自ら考え・動き・みんなで実現する元気な農林水産業

- 施策**
1. 園芸・畜産の生産拡大を中心とした農業の成長産業化
 2. 循環型林業の確立による林業・木材産業の持続的な発展
 3. 環境変化に対応し豊かな海を次世代につなげる水産業への転換



園芸団地のイメージ



木材大径材加工施設



端境期出荷に対応したブリの人工種苗

10年後の目指す姿

- 農業では、園芸品目の産地拡大や畜産の規模拡大などが進み、中山間地域では、集落営農法人^{※8}等が地域農業を支えています。
- 林業では、「伐って・使って・植えて・育てる」循環型林業が確立し、大径材の活用と早生樹^{※9}による再造林が進んでいます。
- 水産業では、マーケットや環境に対応した養殖業や適正な資源管理による安定した漁船漁業が行われています。

キーワード

- 農業の成長産業化
- 循環型林業
- 環境変化に対応した水産業



政策 2

力強く元気な経済を創出する産業の振興

- 施策**
1. 中小企業の経営基盤の強化とイノベーションの促進
 2. ものづくり産業の「稼ぐ力」の向上
 3. 地域を支える商業の活性化とサービス産業の革新



起業家や経営者のコミュニティイベント



商工団体向けの経営指導に関するセミナー

キーワード

- 稼ぐ力の向上
- スタートアップ支援
- ものづくり産業の振興
- 商業・サービス業の振興
- 県産品の販路拡大

10年後の目指す姿

- 中小企業・小規模事業者の「稼ぐ力」が高まり、スタートアップ^{※10}や第二創業^{※11}が持続的に生まれ、着実に成長しています。
- 半導体や自動車、コンビナート関連産業などのものづくり企業が付加価値を高め、地域雇用や経済振興に貢献しています。
- 地域を支える商業が活性化するとともに、農林水産物や加工品などの県産品が国内外で新たな販路を開拓・拡大しています。



※8 農地利用や農業生産過程について、集落等において共同化・統一化に関する合意のもとに実施する組織で、法人格を有するもの。
 ※9 一般的には、スギやヒノキに比べて成長が早いコウヨウザンなどの樹種を指す。なお、大分県では成長が早いスギのエリートツリー等も含めて早生樹と称している。
 ※10 革新的なアイデアやビジネスモデルの構築により、起業から短期間で急成長を遂げる企業
 ※11 企業がこれまでとは異なる分野に乗り出したり、新たな事業をスタートさせたりして、経営刷新を図ること。

安心

元気

未来創造

政策 3

地域の特色を活かした ツーリズムの推進と 観光産業の振興

～世界に選ばれるおんせん県おおいた～

施策

1. 地域に元気をもたらす国内誘客・海外誘客（インバウンド）の推進
2. 住んでよし、訪れてよしの持続可能な観光地域づくり



別府のゆけむり



長湯温泉の高濃度硫酸泉



藍染め体験



台湾からの訪日教育旅行



アドベンチャーツーリズム
(奥東半島筆道ロングトレイル)



サイクルツーリズム
(番匠川サイクリング)

10年後の目指す姿

- 国内外からの観光客が、温泉を楽しむとともに、地域の特色を活かしたバラエティに富む観光資源を堪能するため、本県を繰り返し訪れ、長期滞在しながら周遊しています。
- 国内外から選ばれる観光地として発展を遂げる中であっても、地域の自然・文化や環境の保全と観光振興が両立し、地域住民と観光客双方にとって満足度の高い持続可能な観光地域づくりが県内各地で進んでいます。

キーワード

■おんせん県おおいた ■滞在型観光 ■県内周遊 ■持続可能な観光地域づくり



政策 4

海外の成長を取り込み 共に発展する大分県の実現

施策

1. 企業の海外展開と県産品の輸出の促進
2. 外国人に選ばれ、共生できる大分県づくり



展示商談会(上海市)



農産品PR(ポーストン市)



ASEAN諸国との交流

10年後の目指す姿

- 県内企業が海外展開に果敢に挑戦し、アジアのみならず欧米等にもそのウイングを広げ、県産品の輸出拡大等を通じ、海外の成長を取り込んでいます。
- 本県が、安心して暮らし働ける魅力的な地域として外国人から選ばれ、国籍や民族が異なる人々が、対等な関係を築きながら共生する多文化共生社会が実現しています。

キーワード

■海外展開 ■県産品の輸出促進 ■多文化共生社会



政策 5

誰もが自分らしく、いきいきと活躍できる社会づくり

施策

1. 多様な人材が活躍できる環境づくりと産業を支える人づくり
2. 女性が輝き活躍できる社会づくりの推進



若年者の県内就職支援
dot.(福岡市)



県内の建設現場で活躍する女性

10年後の目指す姿

- 本県が、県内外から魅力ある就業先として選ばれ、多様な人材があらゆる産業で活躍・定着し、県内産業の持続的発展を支えています。
- 「共家事」や「共育て」が定着する中で、働く場をはじめ、防災や地域づくりなど様々な分野で女性が活躍し、女性の視点が活かされています。

キーワード

- 産業を支える人づくり
- 若年者の県内就職
- 女性活躍

主な目標指標

15~69歳の就業者数

464,900人 ^{R15}

国の労働力需給推計の「成長実現シナリオ」より設定

男性の育児休業取得率

27.9% ^{R5} **UP** 85% ^{R15}

女性の管理職割合

13.4% ^{R5} **UP** 30% ^{R15}

政策 6

芸術文化による創造県おおいたの発展

施策

1. 芸術文化を享受できる機会の充実
2. 芸術文化の創造性を活かした地域づくり



文化キャラバンによる
小学校への巡回公演



富貴寺大堂(現存する
九州最古の木造建築物)

キーワード

- 県民誰もが親しむ
- こどもたちの感性・創造力
- 他分野との融合、高付加価値化
- 継承・地域づくり

10年後の目指す姿

- 県民誰もが、多彩で質の高い芸術文化に触れ・親しみ・自ら創作し、こどもたちは豊かな感性や創造力を育んでいます。
- 芸術文化の持つ可能性があらゆる分野と融合し、観光誘客や産業の高付加価値化につながっています。
- 地域の人々が、愛着を持って文化財や伝統文化を保存・継承し、まちづくりや地域活性化に活かしています。

主な目標指標

県立美術館入場者数(年間)

51.5万人 ^{R5} **UP** 55万人 ^{R15}

文化財の保存・活用に関する市町村の地域計画認定数

3市 ^{R5} **UP** 18市町村 ^{R15}

政策 7

「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進

施策

1. ライフステージに応じた県民スポーツの推進
2. スポーツによる地域の元気づくりの加速



ジュニアアスリートの
発掘(アーチェリー)



ツール・ド・九州2023
大分開催



ハンガリー・アメリカ
女子水球代表の県内合宿

10年後の目指す姿

- 県民誰もがスポーツに親しみ、健康で活力あふれる生活を送っています。
- 本県出身選手が全国大会やオリンピック、パラリンピックなどの国際大会で活躍しています。
- 本県が、国際的なスポーツ大会や事前キャンプの開催地、プロスポーツチームの合宿地に選ばれ、選手と県民が活発に交流しています。

キーワード

- 県民誰もが親しむ
- 世界に羽ばたく選手の育成
- 国際大会・合宿誘致
- プロスポーツチームと県民の交流

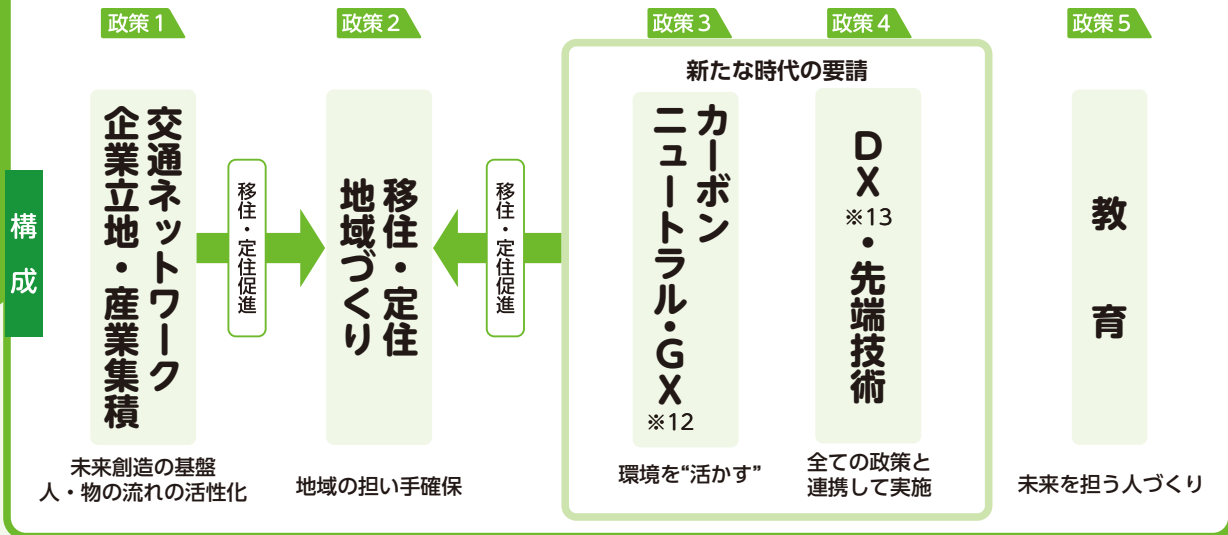
主な目標指標

国際大会出場者数(年間)

71人 ^{R5} **UP** 72人 ^{R6~15の各年度}

プロスポーツチーム等の合宿誘致件数(年間)

24件 ^{R5} **UP** 42件 ^{R15}



政策1

未来へつながる 交通ネットワークの充実と 企業立地・産業集積の促進

施策

1. 人や物の流れを活性化する
広域交通ネットワークの充実
2. 九州の東の玄関口としての空港・港湾機能の強化
3. 地域を支える交通ネットワークの充実
4. 戦略的・効果的な企業立地と産業集積の推進

大分県の広域道路ネットワーク(R6.3時点)



キーワード

- 広域交通ネットワーク
 - ・高規格道路
 - ・東九州新幹線
 - ・豊予海峡ルート構想
- 九州の東の玄関口
 - ・空港・港湾機能の強化
- 地域公共交通の充実
- 企業立地・産業集積



東九州自動車道の4車線化
(宇佐IC～院内IC)



中津日田道路
(三光本耶馬深道路)



九州・四国広域交通
ネットワークシンポジウム



別府港の再編イメージ



自転車通行空間の整備
(国道442号・大分市)



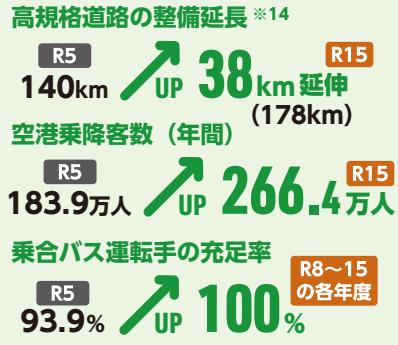
中津市に立地した
半導体企業

※12 グリーンTRANSフォーメーション (Green Transformation) の略。温室効果ガスの排出削減と経済成長をともに実現すべく、化石燃料をできるだけ使わず、クリーンなエネルギーを活用していくための変革やそれに向けた活動

※13 デジタルTRANSフォーメーション (Digital Transformation) の略。ユーザー目線でビジョンを描き、ビジョンの実現に向けてデータとデジタル技術を活用して、これまでのビジネス等を変革すること。

- 東九州自動車道の4車線化や中九州横断道路、中津日田道路等の高規格道路の整備が加速する中で、企業立地や産業集積、さらには観光誘客、移住・定住も呼び込む好循環が生まれています。
- 豊予海峡を通じて連結する東九州新幹線と四国新幹線が整備計画路線となり、県民の期待が高まっています。
- 陸上高速交通体系と空港・港湾などの主要拠点が結節するネットワークが着々と形成される中で、本県のプレゼンスが一層高まり、九州の東の玄関口として、多くの人や物が県内の陸路・空路・海路を介して、九州内外を行き来しています。
- バスやタクシー等の乗務員が確保され、自動運転や次世代空モビリティ^{※15}等、新たな移動手段も導入される中で、地域交通が県民の暮らしや産業を支えています。

主な目標指標



政策 2

地域の未来を担う人材の確保と魅力ある地域社会の形成



移住相談会 dot. (福岡市)



高齢化集落応援隊の草刈活動

施策

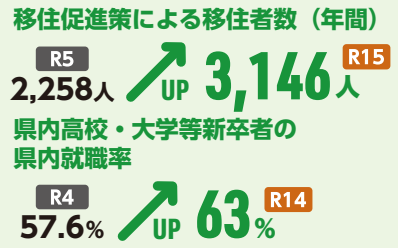
1. 「地域が輝く」移住・定住の促進
2. 持続可能なコミュニティづくりによる地域の未来への継承

キーワード

- 移住・定住
- ネットワーク・コミュニティ
- 持続可能な地域づくり
- 地域の担い手確保

- 温泉や自然などの豊かな資源、子育てしやすい環境、環境先進県としての取組、多様な企業の立地などの本県の魅力が、新たな人材を呼び込む好循環を生み出しています。
- 若者や子育て世帯が、暮らしやすさや住みやすさを実感しながら、地域への定住を選択し、移住者とともに地域の担い手として活躍することで、持続可能で輝く地域社会が形成・継承されています。

主な目標指標



政策 3

大分県版カーボンニュートラルの推進

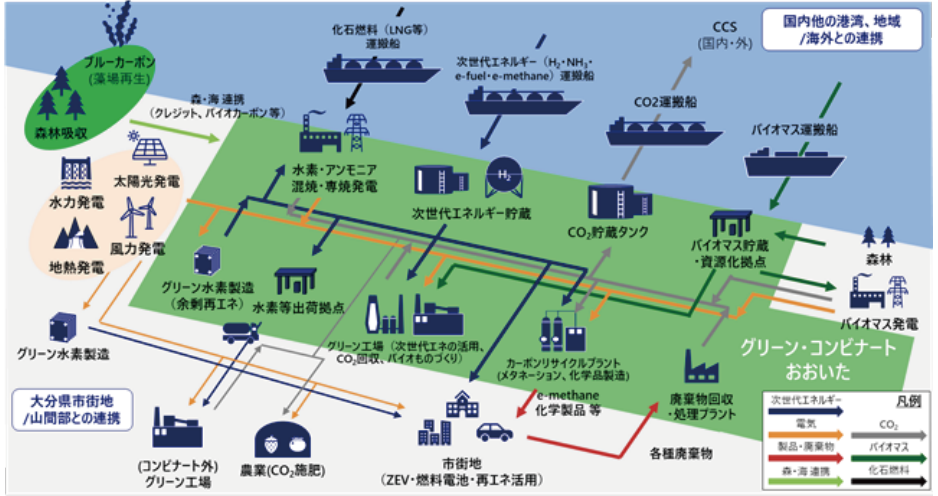
施策

1. 温室効果ガスの排出抑制と吸収源対策の強化
2. 経済と環境の好循環を生み出すGXの推進

大分コンビナート



2050年に向けた目指す姿(グリーン・コンビナートおおいた推進構想:令和6年1月)



キーワード

- GX
- 経済と環境の好循環
- ビジネスチャンス
- 水素サプライチェーン
- 環境先進県おおいた

次世代エネルギーである水素などの供給・利活用、CO₂を利活用したカーボンリサイクル^{※16}など、大分コンビナートを中心に県内企業のGXの取組を推進していきます。

※14 大分県が計画期間中に開通を見込んでいる区間を計上(東九州自動車道の4車線化を含む)
 ※15 ドローンや空飛ぶクルマなど、空を拠点とした人・物の新しい移動手段
 ※16 CO₂を資源として捉え、分離・回収して様々な製品や燃料に再利用すること。



グリーンコンビナート
おおいた推進会議



水素（グリーン）と
燃料電池自動車



地熱発電電力を活用した
水素製造実証事業

10年後の目指す姿

- 2050年のカーボンニュートラル実現に向け、県民総参加による温室効果ガスの排出削減や森林資源等を活かした吸収源対策が進んでいます。
- 大分コンビナートをはじめとする県内事業者が、脱炭素化と持続的成長の両立に向けたGXに果敢に挑戦し、環境対策を新たなビジネスチャンスにつなげる企業が生まれています。
- 需要と供給がバランスよく拡大した地産地消型の大分県版水素サプライチェーンが構築されています。
- グリーンアップおおいたの取組が、企業への投資や観光誘客、移住・定住等を促進し、「大分」=「環境先進県」のイメージが定着しています。

主な目標指標

おおいたグリーン事業者
認証制度登録件数

R5 75件 UP 385件 R15

企業連携等による
GXプロジェクト創出件数

R5 -件 UP 40件 R15

政策 4

デジタル社会の実現と 先端技術への挑戦

施策

1. 生産性・付加価値を高め県経済を発展させる DX の推進
2. 県民の暮らしをより便利で豊かにする DX の推進
3. 先端技術を活用した新産業の育成と地域課題の解決



ICT建設機械による施工



発災直後の救援物資の
ドローン配送(全国初)



介護ロボットによる移乗支援



キャッシュレス対応した
行政窓口(日田市役所)



空飛ぶクルマが活躍する姿



空飛ぶクルマの
機体開発等に向けた覚書締結

10年後の目指す姿

- あらゆる産業にDXが浸透・定着し、生産性向上や新たな価値・サービスの創出が図られる中で、県内事業者の競争力が高まっています。
- 防災、医療・福祉、交通、教育や行政分野のDXが進展し、県民誰もがデジタル化の恩恵を受け、豊かで便利な暮らしを実感しています。
- AIや次世代空モビリティなどの先端技術を導入・活用する県内事業者が数多く生まれ、新産業創出や新たな産業集積を呼び込んでいます。
- 実装された様々な先端技術が、人手不足の解消や移動手段の確保など、地域課題の解決にも貢献しています。

キーワード

- DX
- 産業の生産性向上
- 暮らしの質の向上
- 先端技術への挑戦

主な目標指標

DXに取り組む県内中小企業
等の割合

R5 63% UP 95% R15

県民の暮らしを便利にする
DXプロジェクト創出件数

R5 17件 UP 100件 R15

先端技術に挑戦する産学連携
プロジェクトに取り組む
県内企業数

R5 -社 UP 50社 R15

変化の激しい社会を 生き抜く力と 意欲を育む 「教育県大分」の創造

施策

1. 学びを保障し、可能性を引き出す学校教育の推進
2. 社会の変化に対応する教育の展開
3. 安全・安心で質の高い教育環境の確保
4. 信頼と対話に基づく学校運営の実現
5. 大学等との連携による人材の育成・定着と地域の活性化
6. 共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進



高校における遠隔授業



グローバルリーダー育成塾



生成AIの活用授業
(文部科学省指定校)



学校運営協議会
(日出町立豊岡小学校)



水産業の現場を学ぶ
フィールドワーク
(日本文理大学)

キーワード

- 学びの保障 (遠隔教育^{*17} 等)
- 確かな学力、豊かな心、健やかな体
- 社会の変化に対応できる力
- 学びの個別最適化
- 地域とともにある学校づくり
- 県内大学等の魅力向上

10年後の目指す姿

- 県内のどの地域に住んでいても、多様で質の高い教育を受けられる環境が整い、すべてのこどもの学びが保障されています。
- こどもたちが、確かな学力、豊かな心、健やかな体、未来を切り拓く力を身に付け、夢や希望に向かって意欲的に挑戦しています。
- イノベーションを担う人材やグローバル人材が育ち、データやAIを活用した学びの個別最適化やいじめ・不登校対策の充実、私立学校による魅力ある教育が展開されています。
- こどもの学びと成長を地域全体で支える環境が整い、学校・地域の双方に活気があふれています。
- 県内大学等の魅力が高まり、多くの進学希望者から選ばれ、多くの卒業者が県内に就職・定着しています。

主な目標指標

児童生徒の学力 (全国平均正答率との比) (中学校)

R5 98% **UP** 102% R15

県立高校専門学科の定員充足率

R5 90.4% **UP** 95% R10~15の各年度

県内大学等卒業者の県内就職率

R4 41.2% **UP** 50% R14

計画推進のために

1 県民の参画による計画の進行管理

県民の参画によるフォローアップ委員会を設け、計画の進行管理を行います。また、評価の結果等については、県庁ホームページ等を通じて公表します。

2 計画推進を支える行財政改革の実行等

令和6年度から新たな行財政改革に取り組み、安定的で持続可能な行財政基盤を確保していくことで、同時にスタートする本計画の実行を確実なものとしていきます。

3 持続可能な社会を目指して ～SDGsの実現～

SDGsの理念は、「誰もが安心して元気に活躍できる大分県」、「知恵と努力が報われ未来を創造できる大分県」の実現を目指す本県の方針と軌を一にします。計画の推進により、持続可能な社会の実現を図ります。

*17 教員と児童生徒が場所を限定せずにオンライン上でやりとりできる学習の形態。大分県では、配信センターから地域の学校に習熟度別授業を行う「配信センター方式」と、専門科目等を実施する学校から地域の学校に多様な科目の授業を行う「学校間連携方式」がある。



1 防災

自助の意識向上や共助の体制づくりが進み、「人的被害ゼロ」に向けた地域防災力が強化されています

2 こども・子育て

こどもたちが自己肯定感を持って健やかに成長し、地域社会全体で子育てを応援する体制が構築されています

3 健康

健康寿命延伸につながる介護予防活動などが充実し、高齢者が住み慣れた地域で健やかに安心して暮らしています

5 農林水産業

ロボットやAI等を活用したスマート技術の導入などにより、多様な担い手が活躍する元気な農林水産業が実現しています

6 ものづくり産業

企業誘致による産業集積が進展する中で、多様で魅力的なものづくり企業が技術力を発展させながら、地域の雇用や経済振興に貢献しています

7 観光

国内外の観光客が、温泉やバラエティ豊かな観光資源を堪能するため、本県を繰り返し訪れ、長期滞在しながら県内を周遊しています

11 道路

広域道路ネットワーク形成に向けた取組が加速し、企業立地や産業集積、観光誘客、移住・定住の促進等を後押ししています

12 空港

大分空港へのアクセスが便利になり、航空路線も充実し、魅力的な交流拠点になっています

13 移住・定住

若者や子育て世帯などが暮らしやすさや住みやすさを実感しながら、地域に定住し、移住者とともに地域の担い手として活躍しています

大分県が目指す

～「共生社会おおいた」と「選ばれるおおいた」の実現～

10年後の姿



4 地域共生

こどもから高齢者まで多様な地域住民が参加する多世代交流活動が各地域で行われるなど、誰もが共につながり支え合う地域共生社会が実現しています

8 人づくり

本県が、県内外から魅力ある就業先として選ばれ、年齢や性別、国籍、障がいの有無などにかかわらず、多様な人材があらゆる産業で活躍・定着し、県内産業の持続的発展を支えています

9 芸術文化

県民誰もが、多彩で質の高い芸術文化に触れ・親しみ・自ら創作し、こどもたちは豊かな感性や創造力を育んでいます

10 スポーツ

県民誰もがスポーツに親しみ、健康で活力あふれる生活を送るとともに、プロスポーツチームの合宿等を通じ、選手と住民が活発に交流しています

14 環境・GX

水素サプライチェーンの構築、地熱等を活用した再生可能エネルギーの導入促進、GXの挑戦など、大分県版カーボンニュートラルが進展し、環境先進県のイメージが定着しています

15 DX・先端技術

医療・福祉、交通、防災、教育などあらゆる分野でDX・先端技術が進展し、県民が豊かで便利な暮らしを実感しています

16 教育

遠隔配信の活用等により、県内のどの地域に住んでいても多様で質の高い教育を受けられる環境が整い、すべてのこどもの学びが保障されています

安心・元気・未来創造 ビジョン2024
～新しいおおいたの共創～ 概要版

令和6年(2024年)11月 発行

編集・発行 大分県企画振興部政策企画課
〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号
T E L : 0 9 7 - 5 0 6 - 2 0 3 1
F A X : 0 9 7 - 5 0 6 - 1 7 2 2
E-mail : a10111@pref.oita.lg.jp

ビジョン2024の全容は、
県ホームページに掲載しています。

大分県長期総合計画2024

検索

